

## 魚沼基幹病院 倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	精神科医療の普及と教育に対するガイドラインの効果に関する研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
<p>対象者：対象期間中に統合失調症またはうつ病の診断にて魚沼基幹病院精神科を受診した方</p> <p>対象期間：承認日～2027年03月31日まで</p> <p>研究責任者：魚沼基幹病院精神科 部長 渡部雄一郎</p>	
③概要	
<p>こころの病は患者さまの苦しみはもちろんのこと、社会に及ぼす影響も大きいことが知られています。精神疾患の診断や治療に関する研究が進められ、そのエビデンスに基づく診療ガイドラインも作成されていますが、それが実地臨床に反映され、役立っているかどうかについてはまだ十分にわかっていません。そこで本研究においては、精神科における診療ガイドラインの講習を行い、その医療機関における治療に影響を与えるかどうかについて、講習を受講する精神科医を対象とした調査と、講習を受講した精神科医が診療した患者さまの診療録から得られる治療内容に関する調査を実施致します。</p>	
④申請番号	O1-O11
⑤研究の目的・意義	精神科医療の普及と教育に対するガイドラインの効果を検証し、エビデンスに基づく治療が広く普及することを目的としております。
⑥研究期間	倫理委員会承認日より2027年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	電子カルテに保存されている一般診療データを利用します。個人が特定されないよう匿名化を行い、パスワードをかけた電子ファイルを用いて共同研究施設である新潟大学医歯学総合病院精神科および国立精神・神経医療研究センターに送付され、統計解析に用いられます。
⑧利用または提供する情報の項目	年齢、性別、処方データ等の治療内容
⑨利用の範囲	<p>精神・神経医療研究センター精神疾患病態研究部 部長 橋本亮太  <a href="https://byoutai.ncnp.go.jp/eguide/">(https://byoutai.ncnp.go.jp/eguide/)</a>  <a href="https://www.ncnp.go.jp/guide/ethics_result.html">_ (https://www.ncnp.go.jp/guide/ethics_result.html)</a></p> <p>新潟大学医学部医学教育センター 准教授 福井直樹  <a href="https://www.med.niigata-u.ac.jp/contents/activity/clinical_research/seishin/index.html">_ (https://www.med.niigata-u.ac.jp/contents/activity/clinical_research/seishin/index.html)</a></p>
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	<p>魚沼基幹病院精神科 部長 渡部雄一郎</p> <p>精神・神経医療研究センター精神疾患病態研究部 部長 橋本亮太</p>
⑪お問い合わせ先	<p>魚沼基幹病院精神科 渡部雄一郎</p> <p>TEL：025-777-3200（代）</p> <p>新潟大学医学部 精神科医局 福井直樹</p> <p>TEL：025-227-2213</p> <p>E-mail：fukui@med.niigata-u.ac.jp</p>